

合同チームの大会参加規程

宮崎県高等学校体育連盟

宮崎県高等学校体育連盟（以下「高体連」という。）が主催する大会への複数校合同によるチームの参加について、教育的配慮のもと、運動部活動の振興及び活性化等の目的で、次のように定める。

（1）大会参加を認めるための要件

- ①複数校合同チームでの参加を希望する関係学校長の参加要望があること。（お互いの学校とも、競技人数が満たない《エントリー数ではない》こととする。）
- ②当該合同チームの大会参加について、専門部からの参加要望があること。（チーム編成は、部員不足校の救済処置であることから、競技力強化を目的とする意図的な合同チームでないかを判断する）
- ③合同チームを構成する学校は、本連盟支部内の学校であることを原則とする。
- ④合同チームを構成する学校同士は合同練習等を行い、安全に大会参加するよう努めること。

（2）大会参加を認める競技

対象大会・競技は個人戦を実施しない下記の競技とする。

- ①高校総体：ラグビー
- ②1年生大会：バスケット・バレー・サッカー・ラグビー・ソフトボール・ハンドボール・ホッケー・新体操
- ③新人大会：バスケット・バレー・サッカー・ラグビー・ソフトボール・ハンドボール・ホッケー・駅伝・新体操

（3）大会参加申請の手順

- ①合同チームでの参加を希望する学校は、各学校長の連名による申請書を作成し、参加申し込み締め切り二週間前までに当該種目専門部長に提出すること。（様式1）
- ②大会参加申請のあった専門部は、参加の可否に関する専門部としての見解を添え、参加申し込み締め切り一週間前までに該当学校からの申請書の写し（様式1）を添えて県高体連会長に報告すること。（様式2）
- ③大会参加申請を受けた県高体連は、速やかにその内容を検討し、参加の可否を判断する。
- ④大会参加を認めた場合、県高体連は速やかに参加承諾書を当該学校長に送付する。（様式3）

（4）その他

- ①各学校の選手は、学校長の認めた職員によって引率されるが、使用ユニフォーム、監督、コーチ等の役割は話し合いによって決定することとする。
- ②表彰は、各学校にそれぞれ賞状を授与する。
- ③競技方法及び上位大会への出場権決定については、次のいずれかかを選択する。
 - ア 合同チームと正規の単独チームと同じ競技組み合わせにより行う。但し、上位大会への出場資格決定方法は、各専門部に一任する。この決定方法は、実施要項に明記することとする。上位大会出場等に連動しない競技は、同じ組み合わせにより実施する。
 - イ 合同チームと正規の単独チームの競技組み合わせを別々に実施する。上位大会への出場資格については、正規の単独チームに与えることとする。